

東日本大震災の津波で発生したがれきを被災地以外受け入れる広域処理をめぐり、静岡県島田市が岩手県大槌、山田町のがれき受け入れを正式表明しました。

電力福島第1原発事故による放射性物質に対する

処理追いつかず全国で分担

岩手、宮城のがれき

岩手、宮城のがれきを燃料や原材料とするケースがあるからで

た。

Q 被災地で処理できないのですか。

A 岩手、宮城、福島3県のがれきは計2252万8千tに上ります。仮設の焼却炉を整備したり、再生して、秋田県が受け入れに向けた協定を被災地と結んで

性物質が拡散する恐れがあるため県内で処理します。

Q 受け入れが実現した例はありますか。

A 東北地方では青森県です。

Q 本当に安全?

A 環境省の基準では、

A 野田佳彦首相を議長

が、3県で処分できたのは震災から1年がすぎた12日時点でも6・7%で、処理が追いつきません。そのために岩手、宮城の計約400万tを広域処理の対象とする考えです。福島さんは東京

が、3県で処分できたのは震災から1年がすぎた12日時点でも6・7%で、処理が追いつきません。そのため岩手、宮城の計約400万tを広域処理の対象とする考えです。福島さんは東京

が、3県で処分できたのは震災から1年がすぎた12日時点でも6・7%で、処理が追いつきません。そのため岩手、宮城の計約400万tを広域処理の対象とする考えです。福島さんは東京

が、3県で処分できたのは震災から1年がすぎた12日時点でも6・7%で、処理が追いつきません。そのため岩手、宮城の計約400万tを広域処理の対象とする考えです。福島さんは東京

います。東北以外で受け入

れているのは東京都だけです。

Q なぜ受け入れが進ま

ないですか。

A 放射性物質に対する

A 不安をはじめ、農作物への

A 濃縮されるケースも考慮

し、可燃物は240~480t以下を広域処理の目安

A 道府県や政令指定都市に

A し、がれき受け入れを首相

A し、がれき受け入れを首相

A す。

A す。